

令和3年度事業報告

1. 学術集会, 講演会等の開催 (定款第4条第1号)

(1) 年会の開催

第94回 日本薬理学会年会『The Exciting Future of Pharmacology 「ワクワクする薬理学の未来」』

2021年3月8日(月)～10日(水), 札幌コンベンションセンター(北海道札幌市)及びリモート開催

年会長: 吉岡 充弘(北海道大学・院医)

副年会長: 南 雅文(北海道大学・院薬)

登録者数: 計1,424名, 演題数: 678演題

(学術評議員 541名, 一般会員 287名, 大学院生 208名, 学部学生 178名, 非会員 90名, シンポジスト 77名, 名誉会員・永年会員他 43名)

Plenary Lecture 1演題, 特別講演 9演題, 教育講演 1演題, JPS-ASCEPT Lecture 1演題,

受賞講演 4演題(江橋節郎賞 1演題, 学術奨励賞 3演題), 年会企画シンポジウム 1企画 4演題,

企業企画シンポジウム 4企画 14演題, シンポジウム 23企画 90演題, JPS企画シンポジウム 1企画 4演題,

次世代の会企画シンポジウム 1企画 4演題, 日中薬理・臨床薬理ジョイントミーティング 1企画 4演題,

共催シンポジウム 1企画 4演題, 一般演題 151(口演・ポスター), Late breaking session 23

(2) 地方部会

第144回日本薬理学会関東部会 部会長: 石毛久美子(日本大学・薬)

2021年6月5日 オンライン開催

参加者約280名, 教育講演1, 一般演題(口演36題, ポスター17題)

第139回日本薬理学会近畿部会 部会長: 山田 清文(名古屋大学・院医)

2021年6月26日 オンライン開催

参加者212名, 次世代薬理学セミナー, 一般演題(口演73題)

第72回日本薬理学会北部会 部会長: 丹野 孝一(東北医科薬科大学・薬)

2021年9月23日 オンライン開催

参加者94名, 特別講演1, 一般演題(口演33題)

第145回日本薬理学会関東部会 部会長: 石川 智久(静岡県立大学・院薬)

2021年10月9日 オンライン開催

参加者約200名, 特別講演1, シンポジウム5, 一般演題(口演30題, ポスター27題)

第140回日本薬理学会近畿部会 部会長: 吉栖 正典(奈良県立医科大学・医)

2021年11月13日 奈良県コンベンションセンター

参加者200名, シンポジウム1, 一般演題(口演57題)

第74回日本薬理学会西南部会 部会長: 西 昭徳(久留米大学・医)

2021年11月20日 久留米大学筑水会館(ハイブリッド開催)

参加者約122名, 特別講演2, 一般演題(口演28題, ポスター17題)

(3) 次世代薬理学セミナーの開催

・次世代薬理学セミナー in 名古屋(第139回近畿部会開催時オンライン開催)2021年6月26日
『神経変性疾患 ～診断・病態解明・予防/治療の最前線～』

・次世代薬理学セミナー in 静岡(第145回関東部会開催時オンライン開催)2021年10月9日
『先端的異分野融合で切り拓く新たな創薬研究』

(4) 看護薬理学カンファレンスの開催

・看護薬理学カンファレンス in 札幌(第94回年会開催時オンライン開催), 2021年3月7日

大会長: 谷村 明彦(北海道医療大学・歯)

・看護薬理学カンファレンス in 奈良(第140回近畿部会開催時オンライン開催), 2021年11月13日

大会長: 山田 清文(名古屋大学・院医)

・看護薬理学カンファレンス in 仙台(第42回日本臨床薬理学会学術総会開催時オンライン開催), 2021年12月11日

大会長: 南 雅文(北海道大学・院薬)

(5) 他学会等との共催学術集会の開催

- ・日本毒性学会共催シンポジウム 2021年3月8日(第94回日本薬理学会年会時), 札幌コンベンションセンター
『薬理学・毒性学視点からアプローチするエクスポソーム研究』
座長: 上原 孝(岡山大学・院医歯薬), 伊藤 昭博(東京薬科大学・生命科学)
コメンテーター: 西田 基宏(九州大学・院薬)
- ・日本臨床薬理学会共催シンポジウム 2021年12月9日(第42回日本臨床薬理学会学術総会時), 仙台国際センター
『地域から世界へ: 地域発で世界をリードするオープンイノベーションの現状と展望』
座長: 安西 尚彦(千葉大学・院医), 和田 孝一郎(島根大学・医)
コメンテーター: 茂木 正樹(愛媛大学・院医)
- ・日本臨床薬理学会共催シンポジウム 2021年12月10日(第42回日本臨床薬理学会学術総会時), 仙台国際センター
『過活動膀胱の薬物療法の現在と未来』
座長: 齊藤 源頭(高知大学・医), 木村 和哲(名古屋市立大学・医)
コメンテーター: 柳田 俊彦(宮崎大学・医)

(6) 内外の関連学術団体との連携及び協力

- ・第8回日中薬理学・臨床薬理学 Joint Meeting を第94回年会に併せて3月10日にWebで開催した。
- ・JPS-ASCEPT Lecture は第94回年会会期中の3月10日にMonash UniversityのDr. Denise Woottenを招聘しWebで講演を行った。
- ・ASPET との講師交換プログラムとして, 大阪大学の金井 好克教授をEB2021(4月27日~30日)派遣, Webで講演を行った。
- ・第23回韓日薬理学合同セミナーを6月25日にWebで開催した。本会から, 廣瀬 謙造教授(東京大学), 谷内 一彦教授(東北大学), 甲斐 広文教授(熊本大学)の講演に加え, short lecture 3演題, ePoster 19演題の発表が行われた。
- ・第14回APFP会議(APFP 2021)が, 11月26日~29日に台北市(台湾)で開催された(ハイブリッド開催)。
- ・ASCEPT-JPS Lecture は12月1日に大阪大学の橋本 均教授(大阪大学)を派遣し, Webで講演を行った。

2. 学会誌等刊行物の刊行(定款第4条第2号)

(1) Journal of Pharmacological Sciences の刊行

発行巻号	145巻1~4号, 146巻1~4号, 147巻1~4号	掲載頁数	(篇数)
① Review		62頁	(8)
② Full Paper		864頁	(95)
③ Short Communication		57頁	(13)
		合計	983頁 (116)

(2) 日本薬理学雑誌(くすりとかからだ/ファーマコロジカ)の刊行

発行巻号(部数) 156巻1号(3,700部), 156巻2号(3,600部), 156巻3号(3,100部),
156巻4号(3,300部), 156巻5号(3,350部), 156巻6号(3,500部)

	掲載頁数	(篇数)
① 特集序文	11頁	(11)
② 特集および総説	228頁	(46)
③ 実験技術	0頁	(0)
④ 創薬シリーズ	38頁	(6)
⑤ 新薬紹介総説	82頁	(9)
⑥ キーワード解説	0頁	(0)
⑦ 最近の話題	7頁	(7)
⑧ サイエンス/リレーエッセイ	4頁	(4)
⑨ 学会便り/研究室訪問	7頁	(7)
⑩ アゴラ	12頁	(6)
⑪ 広告	21頁	
⑫ 綴込み, 目次等上記以外の頁	66頁	
	合計	476頁 (96)

3. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第4条第3号）

(1) 第14回日本薬理学会江橋節郎賞授賞

西堀 正洋（岡山大学大学院医歯薬学総合研究科・教授）

第15回日本薬理学会江橋節郎賞決定

林 康紀（京都大学大学院医学研究科・教授）

(2) 第36回日本薬理学会学術奨励賞授賞（所属等の標記は授賞時）

川畑 伊知郎（東北大学大学院・薬学研究科・特任准教授）

『パーキンソン病の新たな創薬標的の解明とその予防・治療応用研究』

菊田 順一（大阪大学大学院・医学系研究科・准教授）

『生体イメージングによる骨疾患治療薬の in vivo 薬理作用の解明』

野村 洋（北海道大学大学院・薬学研究院・講師）

『記憶・学習を司る神経回路機構および認知機能障害に対する創薬に関する研究』

第37回日本薬理学会学術奨励賞決定

葛巻 直子（星薬科大学・薬理学研究室・准教授）

『疾患 iPS 細胞分化誘導細胞の多次元細胞特異的解析を応用した細胞特異的
遺伝子改変疾患モデル動物による高感度リバーストランスレーショナル研究の確立』

篠原 亮太（神戸大学大学院・医学研究科・講師）

『神経回路の形成・可塑性のメカニズムと病態生理学的意義の解明』

原田 龍一（東北大学大学院・医学系研究科・助教）

『PET プローブを用いた神経病理画像化に関する研究』

(3) 第26回 Journal of Pharmacological Sciences 優秀論文賞決定

「Neuropeptide oxytocin enhances μ opioid receptor signaling as a positive allosteric modulator」

Yoshiyuki Meguro, Kanako Miyano, Shigeto Hirayama, Yuki Yoshida, Naoto Ishibashi, Takumi Ogino, Yuriko Fujii, Sei Manabe, Moeko Eto, Miki Nonaka, Hideaki Fujii, Yoichi Ueta, Minoru Narita, Naohiro Sata, Toshihiko Yada, Yasuhito Uezono
Volume 137, Issue 1, Pages 67-75 (2018)

(4) 第94回年会優秀発表賞（五十音順・24名）

浅岡 希美（京都府立医科大・院医・病態分子薬理学）

江崎 博仁（金沢大・院薬・薬理学）

岡本 聖香（神戸大・農・生命機能学）

河合 洋幸（京都大・院薬・生体機能解析学）

北風 圭介（徳島大・先端酵素研・生体機能学）

黒澤 珠希（東京大・院農・獣医薬理学）

小林 大地（新潟大・院医歯・免疫医動物学）

佐藤 史爽（広島大・薬・薬効解析学）

長沢 思音（静岡県立大・院菜食生命・生体情報分子解析）

西中 杏里（岐阜薬科大・薬・薬効解析学）

吉本 愛梨（慶應義塾大・薬・薬学教育セ）

李 冠傑（東北大・院医・分子薬理学）

石川 由香（神戸大・医・薬理学）

大野 雄太（朝日大・歯・歯科薬理学）

抱 将史（京都大・院薬・生体機能解析学）

神林 隆一（東邦大・医・薬理学）

北島 奈美（東京大・院医・細胞分子薬理学）

河野 敬太（九州大・院薬・薬理学）

坂口 怜子（京都大・院工・合成・生物化学）

田村 佑介（東京大・院医・分子病理学）

中村 朱里（東京都医学研・脳・神経科学）

原田 雄生（大阪大・院薬・臨床薬効学）

米持 奈央美（星薬科大・薬・薬物治療学）

HIKMAWAN WAHYU SULISTOMO（宮崎大・医・薬理学）

(5) 2021 年度 JPS 優秀査読者賞

- ・Daisuke Nakano (Kagawa University)
- ・Takeya Sato (Tohoku University School of Medicine)
- ・Tatsuhiko Furukawa (Kagoshima University)
- ・Yasuhito Uezono (National Cancer Center Research Institute)
- ・Yukio Ago (Hiroshima University)

4. 薬理学に関する研究及び調査 (定款第 4 条第 4 号)

- (1) 第 94 回年会のダイバーシティセミナー終了後のアンケートで「学生, より若い教員・研究者から話を聞く機会があると良い」という要望が複数寄せられたことから, 次回年会で「アンコンシャスバイアス」というテーマのセミナーを企画する.
- (2) 日本医学会連合の厚生労働科研から「新型コロナウイルス感染症による他疾患等への影響調査研究」への協力依頼があり, JPS に投稿された論文の中で COVID-19 関連の論文について Elsevier の協力を得て調査を行い, 結果を報告した.

5. 内外の関連学術団体との連携及び協力 (定款第 4 条第 5 号)

- (1) 学術集会の共催および連携 上記 1. の(6)参照
- (2) 学術集会の協賛・後援 (令和 3 年総会資料掲載以降令和 4 年総会の前日まで)

後 援

1)	日本学術会議第 2 部臨床医学委員会 -脳とこころ分科会主催シンポジウム-	(オンライン開催)	令和 3 年 6 月 20 日, 27 日
2)	生体機能と創薬シンポジウム 2021		8 月 26 日, 27 日
3)	第 26 回 日本病態プロテアーゼ学会学術集会	(オンライン開催)	8 月 27 日, 28 日
4)	次世代を担う若手のための創薬・医療薬理シンポジウム 2021	(オンライン併用)	8 月 28 日
5)	第 22 回応用薬理シンポジウム	(オンライン開催)	9 月 4 日
6)	第 40 回鎮痛薬・オピオイドペプチドシンポジウム	(オンライン開催)	9 月 4 日, 5 日
7)	第 69 回脳の医学・生物学研究会	(オンライン開催)	9 月 18 日
8)	創薬薬理フォーラム第 29 回シンポジウム	(オンライン開催)	10 月 7 日, 8 日
9)	第 5 回感覚フロンティア研究シンポジウム	(オンライン開催)	10 月 16 日
10)	日本動物実験代替法学会第 34 回大会	(オンライン併用)	11 月 11 日~13 日
11)	日本薬物動態学会第 36 回年会		11 月 16 日~19 日
12)	第 31 回日本循環薬理学会		12 月 3 日
13)	第 7 回ゼブラフィッシュ・メダカ創薬研究会		12 月 3 日
14)	CVMW2021 心血管代謝週間	(オンライン開催)	12 月 10 日, 11 日
15)	[子どもの薬を創る会] 第 1 回オンラインセミナー 小児心不全治療薬の課題と対策-学会主導の小児治験促進活動-	(オンライン開催)	12 月 25 日
16)	第 70 回 脳の医学・生物学研究会	(オンライン開催)	令和 4 年 1 月 29 日
17)	第 31 回神経行動薬理若手研究者の集い		3 月 6 日

協 賛

1)	第 28 回 H A B 研究機構学術年会	(オンライン開催)	令和 3 年 6 月 3 日, 4 日
2)	CBI 学会 2021 年大会	(オンライン開催)	10 月 26 日~28 日
3)	第 4 回医薬品毒性機序研究会	(オンライン開催)	12 月 16 日, 17 日

6. 会議等の開催状況（令和3年総会資料掲載以降令和4年総会前日まで）

総 会	令和3年度 通常総会	令和3年3月8日	(札幌)
学術評議員会	令和3年度	令和3年3月8日	(札幌)
理 事 会	令和3年度第2回	令和3年3月7日	(札幌)
	第3回	6月29日	(Zoom MTG)
	第4回	11月25日	(")
(臨時理事会)	第5回	12月25日	(")
	令和4年度第1回	令和4年2月	(決議の省略)
	第2回	3月6日	(福岡)
(拡大)常務理事会	令和3年度第1回	令和3年6月29日	(メール 審議)
	第2回	8月11日	(Zoom MTG)
総務委員会	令和3年度 第1回	令和3年11月5日	(Zoom MTG)
財務委員会	令和3年度 第1回	11月9日	(Zoom MTG)
	財務ワーキング	11月8日	(")
	会計監査	令和4年1月6, 24, 26日	(東京)
	監事監査	2月7日	(東京&Zoom MTG)
編集委員会	令和3年度 第1回	令和3年7月19日	(Zoom MTG)
	第2回	12月10日	(メール 審議)
研究推進委員会	令和3年度 第1回	令和3年6月8日	(Zoom MTG)
広報委員会	令和3年度 第1回	令和3年3月31日	(Zoom MTG)
企画教育委員会	令和3年度 第2回	令和3年8月6日	(Zoom MTG)
	第3回	10月8日	(")
	第4回	令和4年1月24日	(")
賞等選考委員会	令和3年度 第1回	令和3年6月1日	(Zoom MTG)
	第2回	10月5日	(")
年会学術企画委員会	令和3年度 第1回	令和3年5月26日	(Zoom MTG)
	第2回	9月8日	(")
江橋賞選考委員会	令和3年度 第1回	令和3年10月15日	(Zoom MTG)
国際対応委員会	令和3年度 第1回	令和3年6月3日	(Zoom MTG)
国際アソシエイツ交流会		8月4日	(")

7. 会員状況（令和3年12月31日現在）

会員数および異動状況（下段は前年度との差）

代 議 員 (正会員を含む)	名誉会員	永年会員	正 会 員		総 数
			学術評議員	一般会員	
136	125	118	1,205	2,489	3,937
-4	-2	+9	-42	-87	-122

新入会者数：336名，退会者数：458名（逝去者，会費未納除籍者含む）

令和3年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。